

海外安全対策情報（2021 年 10 月～12 月）

1 社会・治安情勢

ニカラグアでは、本年 11 月、大統領選挙が実施されました。警察当局にデモ実施の許可権限があるため、大統領選挙期間の前後を含めて、反政府派団体による大きなデモ・集会等の抗議運動の発生はありませんでした。しかし、今後、突発的に当局の許可なしに抗議運動が発生する可能性は否定できませんので、最新情報をインターネット、SNS 等でご確認ください。

治安情勢は、「2018 年の社会騒乱や 2020 年ハリケーン被害による経済の失速」、「新型コロナウイルス感染症の影響」による慢性的な経済不況が続いており失業者が増加している中、恩赦により一般囚人を大量釈放したことなどが要因となり、治安情勢は悪化しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

慢性的な経済不況に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による失業者が増加する中、昨年から本年にかけて断続的に一般囚人を大量に釈放しているため治安情勢が悪化しています。

ニカラグアでは、オートバイ乗りの男二人組による路上強盗、タクシー強盗、バス内での拳銃を使用した強盗、コンビニ強盗が発生しています。犯人は必ず拳銃、刃物等の凶器を携帯し、被害者が抵抗した場合、容赦なく攻撃するので、万が一被害に遭ったときは、絶対に抵抗しないことが重要です。さらに、強盗等の被害事例を分析すると、日時・場所を問わず、路上を歩行中に被害に遭うことが多いため、移動の際には、たとえ短い距離であっても自家用車両を利用することをお勧めします。

また、不在中の住宅に侵入し現金等を窃取する盗難事件が発生しておりますので、現金等の貴重品は確実に金庫等の安全な場所に保管するようお願いします。

(2) 日本人の被害例

ア 2021 年

これまで日本人の被害は確認していません。

イ 2020 年

● 窃盗（客室狙い）

9 月 11 日（金曜日）午後 1 時から午後 6 時半までの間、マナグア市メトロセントロ付近に所在のアパートにおいて、居住者が外出した際、何者かが侵入し、スーツケース在中の現金を盗んだ。

ウ 2018 年・2019 年

● 恐喝

2018 年 3 月 14 日（水曜日）午後 8 時 30 分頃、被害者がマナグア市ロス・ロブレス地区の路上を一人で歩行中、前方から来た男に所持していたカバンを渡すよう要求されたため、危険を察知した被害者が即座に鞆を差し出したところ、男は危害を加えることなく、仲間の男と共にオートバイで逃走した。

● 強盗（拳銃使用）

2018 年 6 月 6 日（水曜日）午後 2 時 30 分頃、被害者 2 名がマナグア市ビジャ・サンタフェ地区の路上を歩行中、後方から来たバイク乗りの二人組に拳銃を突きつけられたため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなくオートバイで逃走した。

● 強盗（刃物使用）

2018 年 12 月 14 日（金曜日）午後 6 時頃、マナグア市内のショッピングセンター「ガ

レリア・サント・ドミンゴ」付近路上を被害者 2 名が歩行中、若い男ら 5、6 名が後方から接近し、ナイフを突きつけて脅迫したため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなく走って逃走した。

● 窃盗（置き引き）

2019 年 10 月 8 日（火曜日）午後 4 時頃、被害者は、リバス県からコスタリカ行きのバスに乗車し、その際、旅券・現金・パソコン・カード類等在中のリュックサックを網棚に乗せたところ、下車時に盗難被害に気づいたもの。

(3) 10 月から 12 月に発生した凶悪犯罪の例

ア 強盗（拳銃使用）

10 月 8 日（金）、マナグア市ロス・ロブレス地区で、ピストルとナイフを所持した男 3 人が、徒歩で帰宅中の男性 2 人脅迫、殴打し、持参していたリュック、携帯電話、5,000 コルドバを強奪した。目撃者によると、同地区では、同日、同じ犯人グループによる同種の犯罪が 3 度発生した。

イ 強盗殺人（拳銃使用）

10 月 15 日（金）午前 5 時 30 分頃、マナグア県エルクルセロ市の路上において、タクシー運転手が、額を銃で撃たれ殺害されているのが発見された。強盗目的の殺害とみられる。

ウ 殺人（バス内）

10 月 23 日（土）北カリブ自治区の巡回バス内において、知人同士の喧嘩が発生し、男が他の 2 人を拳銃で撃ち、殺害した。

エ 住居侵入（拳銃使用）

10 月 24 日（日）午後 7 時頃、リバス県の観光地にある一般住宅に、突然、銃を持参した覆面の 10 人の賊が侵入し、「金を出せ」などと脅迫しながら銃を発砲したものの、侵入する家を間違えたことに気づき、逃走した。自宅にいた女性は、同銃撃によって被弾し、負傷した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

発生なし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 日本人・外国人に対する誘拐事件

認知していない。

(2) ニカラグア人に対する誘拐事件

女兒誘拐

12 月 16 日、北カリブ自治区ブルーフィールズ市において、牧師と名乗り教会に住んでいた男 2 人が自宅にいた 6 歳の少女を誘拐した。

捜索の結果、地域住民が少女と犯人を発見したものの、犯人らが山刀で抵抗したことから地域住民側が発砲、犯人 2 人は死亡した。

5 日本企業の安全に関する諸問題

日本企業が、当国において直接標的とされた脅迫、破壊行為、嫌がらせ行為等の被害を受け、またはバッシング、デモ等の対象となった事案は発生なし。